

献血ポストに寄せられた献血ご協力者からのメッセージ

ペンネーム: 花お

南大血の大切さを教えてくれたのは、父でした。
大きな病気をして「南大血できなくなっちゃった。」と言われたときに
次は、私が、つないでいく!! と強く思いました。
血が苦手だった父が、行けるようになるまで必ず行っていた
父との思い出と共に、つないでいけたらいいな。



ペンネーム: リチぽん

父が幼いころ 結核で 片肺を失った経験があります。
その時、輸血が大量に必要だったと聞かされました。
血を提供してくれる人がいなければ、命はなかった。と
しつこく話していた記憶があります。



社会に役に立つことは、少ないけれど
父のように、血を必要とする人がいなくなるように、と
献血に努めています。

 日本赤十字社 関東甲信越ブロック血液センター

 日本赤十字社 関東甲信越ブロック血液センター

ペンネーム: さりや

高校1生の頃に初めて献血をしました。
体調と相談しながら少しずつ回数を
重ねています。私のできる唯一の社会貢献。
いつかは自分もお世話になるかもしれないと
思います。それまでは続けていきたい。
ほんの少しのきっかけで始められると思います。
もし、やってみたいかなと思うなら、一歩ふみ出して
みてください。



 日本赤十字社 関東甲信越ブロック血液センター

ペンネーム: TAKAO

自分が健康のうちに出来る事が
献血だと思っています。

誰でも自分の血液で助かる
続けていこうと思っています。

気がつけば 145回となりました。
これからも献血を続けていこうと思います。



 日本赤十字社 関東甲信越ブロック血液センター

献血ポストに寄せられた献血ご協力者からのメッセージ

ペンネーム: 300 超



献血は他人のためだけでなく、

献血できる体調を管理することで

自分自身の健康維持になりますよ。

 日本赤十字社 関東甲信越ブロック血液センター

ペンネーム: ニコの飼いい主

献血をまだしてない方へ

10代から見から献血を始めて今日で60回目の
献血をしてきました。

輸血を必要としている方の為でもあります。
定期的に自分の体調も知る事もでき、健康な
血になるよう気をつけて生活するようになりました。
自分の為にも誰かの為にも始めるのもいいと思います。

 日本赤十字社 関東甲信越ブロック血液センター

ペンネーム: 妹



兄が病気になり、手術をしたときに沢山の
輸血をしました。どれくらいの人に支えられていたか
分かりませんが、そのお陰で 私たち家族にお別れをする
時間がいっだけました。

それから私は少しでも、あのときにお世話になった量に
届かなくても兄の代わりに恩返しをしています。
健康である限り続けたいと思っています。

それが誰かの大切な人の命に繋がっていることを願っています。

 日本赤十字社 関東甲信越ブロック血液センター

ペンネーム: あんこもちもち



母は私を帝王切開で産みました。

4歳出血しましたが、輸血のおかげで
今は元気なおばあちゃんです。

母ができない献血、私はできずがせり行て
ようになっています。誰かの献血で私の家族は
救われました。私の献血で、誰かが救われるとい
なを願っています。

 日本赤十字社 関東甲信越ブロック血液センター